

優れた建築作品と都市景観を守るために、 東京海上ビルの解体中止を求めます。

〔署名趣旨〕

東京丸の内にある東京海上日動火災保険本社ビル（以後東京海上ビルと略称）は、建築家前川國男の設計による1974年竣工の初期超高層ビルのひとつで、建築作品として高い評価の超高層建築です。2022年3月現在、竣工後46年にも拘らず、東京海上日動火災保険株式会社はこのビルを解体し、新たなビル建設を発表しました。私達が東京海上ビルの存続を望む理由は

1. 建築作品としての価値 日本が持ち得た最高レベルの超高層建築
2. 都市景観のあるべき姿を提示 太陽が降り注ぐ自由広場と人間的な都市空間形成
3. 日本の都市計画史上、輝かしい記念碑 美観論争（政治的圧力）にも屈せず100mで実現

この建築は 東京駅と皇居を結ぶ景観の要として都市景観を形成しています。この建築を失うことは、日本の建築文化や都市景観上の一大損失であり、また、脱炭素に反する行為であると考えます。安易に壊して建替えてしまう日本の価値観や風潮に歯止めをかけます。

「東京海上ビルディングを愛し、その存続を願う会」会長 奥村珪一

〔存続させる目標〕

1. 東京海上ビルを保存改修して蘇らせ、SDGsの観点から安易な建替を取りやめる
 2. 優れた建築作品の文化遺産評価のしくみづくりに一石を投じます。
 3. 優れた建築が人々の記憶をつなぐ重要な文化財として、都市計画や制度の中に位置づける
- この方針を、文化庁、東京都、千代田区に働きかけていきます。

〔署名欄〕

氏名	住所

東京海上ビルディングを愛し、その存続を願う会

送付先 (株)前川建築設計事務所 代表 橋本功 宛 〒160-0003 東京都新宿区本塩町8番地

連絡先 03-3351-7101 FAX 03-3351-3764

*注意 尚、紙の署名を行った方は、電子署名と重複なさないようにしてください。
自筆で記名、上記宛先まで郵送してください。